

第74回

高千穂町成人式



▲謝辞を述べる佐藤奈於さん



▲意見発表を行う下堂園遼馬さん

令和4年1月4日、新成人の門出を祝うような爽やかな日差しの中、第74回高千穂町成人式が武道館で行われました。

町内の新成人は123人、式には92人が出席。今年も、入場前の検温や手指のアルコール消毒、マスクの着用はもちろん、ワクチン接種済証明書またはPCR検査陰性証明書、健康チェックシートの提出など様々な新型コロナウイルス感染症防止策を講じて式を開催しました。

新成人を代表し、高橋沙耶香さんに成人証書を授与、中芝志さんに記念品が贈呈されました。

甲斐町長は式辞の冒頭で、成人式開催への思いや、大人数での会食の自粛を要請し「困難な状況でも決して臆することなく、様々な可能性を

模索して若い力で乗り切って欲しい」とあいさつ。新成人の佐藤奈於さんが「無事成人を迎え、感謝の気持ちを改めて強く感じている。大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として前向きに歩んでいきたい」と謝辞を述べました。

新成人代表の下堂園遼馬さんは「私たちには、自分たちを育ててくれた高千穂町の『これから』を作っていく責任がある。パソコンやスマートフォンを使って場所にとらわれず、町に貢献できる方法はたくさんあるため、離れていても高千穂のことを思い、恩返しをしていきたい」と意見発表を行いました。

また、都合により参加できなかった人や保護者に式の雰囲気を感じてもらおうと、式の様子をYouTubeリアルタイム配信を行いました。Youtubeの「神都高千穂チャンネル」で式の様子はいつでもご覧いただけます。

令和4年度より成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。高千穂町では、令和4年度以降もその年度に20歳に達する人を対象とした「二十歳のつどい（仮称）」を実施する予定です。



※細心の注意を払い、マスクを外して撮影を行っています。